

益城町立保育所のあり方検討（答申案）に関する パブリックコメント（意見公募）の結果

1. 結果概要

（1）募集方法

募集期間	令和5年（2023年）10月17日（火）から11月6日（月）まで
意見提出方法	町ホームページへの書き込み
検討（案） の閲覧場所	町ホームページ

（2）提出者数、意見数

提出者数	2名
受付意見数	7件

（3）意見の内訳

調理業務民間委託について	1件
公私連携型保育所移行について	1件
保育施設の整備について	1件
その他、サービス拡充について	4件
計	7件

2. ご意見と町の考え方

No	ご意見	町の考え方
調理業務民間委託について		
1	給食の外部委託については委託業者が飛ぶなどのニュースも見るので給食センターで一括して調理すれば良いのでは?と思います。	<p>昨今の物価高騰や人件費の高騰により、他県で民間事業者が委託契約中に契約履行が困難になった事案があつていることを受けてのご提案として回答させていただきます。</p> <p>今回の保育所給食調理業務の民間委託にあたっては、給食センターと一括した発注も視野に検討しましたが、学校給食センターは、学校給食法に基づき、設置された施設で、保育施設とは、設置根拠が異なること、夏季休業期間等で、給食提供がない期間があること、保育施設の給食調理業務は、現場調理が基本になることなどを総合的に判断し、今回は別発注という形で業者選定をさせていただいております。</p> <p>また、前述した契約中の契約履行が困難とならないよう食材料費に関しては、契約の中には含めず、実費負担を別途町がすることで、リスクを分散しています。併せて、人件費についても、今後の高騰を予測しながら、余裕を持った発注金額を設定し、契約履行が困難とならないよう、対策を講じているところです。</p> <p>適切に契約履行ができるよう、業者選定及び業務発注中のモニタリングを責任をもって行ってまいります。</p>
公私連携型保育所移行について		
2	今の職員数では致し方ないと思う。安心して預かってもらいたい。	保護者の方、児童が安心して保育施設を利用できるよう、保育施設の設置者として適切な事業者の選定を行い、選定後も、指導監査を始めとしたモニタリングを実施することで、保育の提供体制を構築していきたいと思ひます。
保育施設の整備について		
3	近所に一時保育所はあるが、3歳まで等の決まりがある等の条件がついていて小学校入学までの預け先が第2保育所しかない。小学校入学まで見てもらえる保育所を増やして欲しい。難しい様なら上益城郡で子供の教育など同じ枠組みで話す事もあるなら保育所等も遠い町内保育所に預けるより近い隣町の保育所を利用した方が都合がいいと思ひます。	<p>0歳児から5歳児までが利用することができる保育施設の整備については、令和6年度までに1,495人分の受け皿を整備します。これにより、R4年度から比較すると188名分の受け入れ人数が拡充されます。待機児童解消は町の重要な取り組みとして、対策していきたいと思ひます。</p> <p>なお、第2保育所が存する飯野校区については、市街化調整区域にあることから、今後の児童数の増減を加味し、検討させていただきます。</p> <p>ご提案の上益城郡内の保育施設の利用に関しては、郡内の保育施設の担当者会議等で、提案させていただき、取り組みの可能性を検討させていただきます。</p>

2. ご意見と町の考え方

No	ご意見	町の考え方
その他、サービス拡充について		
4	町が子供に対してどう考えているかがわかりませんが子育て世代に移住、定住して欲しいと考えるなら予算もそれなりに考えて欲しいです。実例として兵庫県明石市などは移住定住等で子育て世代の人口がかなり増えています。	町では、「こどもは町の宝である」という認識を持って、子育て支援策を講じております。 令和5年度の町の子育て支援関連の予算は、予算額約200億円のうち約32億円と全体の16%を占めている状況です。 今後も、国、県などに財源確保に向けた要望を行い、子育て世帯の方々が益城町に住んでよかったと思っただけのような施策を講じていきたいと思っております。 ご提案の兵庫県明石市を始めとした移住定住策を講じている自治体の情報収集を行い、益城町でも実現の可否に関して、検討していきたいと思っております。
5	今回の移行で、朝の預かり時間を早く開園してほしい。	現在の7時30分の開園だと、保育施設の利用が難しく、保育施設を利用しやすくして欲しいという趣旨のご意見として回答させていただきます。 町の認可保育施設のうち、私立保育施設は、全て7時から開園しております。 公私連携型保育所への移行にあたっては、私立同様7時からの開園を条件に事業者の募集を行いたいと思っております。
6	園外活動もっと充実してほしい。	園外活動には、遠足などの見学旅行の意味や園外の散歩、園庭での活動等、幅広い意味がありますが、ここでは、園外の散歩が少ないという趣旨のご意見として回答させていただきます。 町の総合計画においても、「自然豊かな本町の特色を活かし、幼児が豊かな心を育む保育・教育を推進すること」を明記しています。園外の活動にあたっては、令和5年度から私立保育施設へは、国や県の交付金を活用し、見守りに係る人件費に対して補助金を創設しております。 公私連携型保育所への移行にあたっては、自然豊かな益城町の特色を活かした保育を行えるか等を条件とし、事業者の選定を心掛けたいと思っております。
7	園の名前が番号なので、場所が、わかりづらい。地区名などを入れて分かりやすくしてほしい。	現在の園名は、1番から5番まで連番を振り分けております。 ご指摘のとおり、転入で定住される住民の方には、なじみがなく、わかりづらい点があります。 公私連携型保育所への移行にあたっては、名称に地区名を入れる等の改善策を検討させていただきます。